



自然にやさしい  電車でお出かけ


2011.3.20

春号

Vol.1

ふらっと



やさしい陽の下で
動物たちと
ふれあおう 



- 松戸
- 上本郷
- 松戸新田
- みのり台
- 八柱
- 常盤平
- 五香
- 元山
- くぬぎ山
- 北初富
- 新鎌ヶ谷
- 初富
- 鎌ヶ谷大仏
- 二和向台
- **三咲**
- 滝不動
- 高根公園
- 高根木戸
- 北習志野
- 習志野
- 葉園台
- 前原
- 新津田沼
- 京成津田沼

充実した毎日ではあるけれど
ふと気持ちがあうつむいてしまうことがある。
最後にめいっぱいリラックスしたのは
いつのことだったかなあ。
そういえば、疲れた心を癒すという
アニマルセラピーを受けて
気持ちが軽くなったと話す人がいた。
そうだ！わたしも動物から元気をもらおう。
陽射しがやさしいのどかな春の休日。
胸いっぱい期待をつめこんで
電車にゆられ、バスに乗り
ふなばしアンデルセン公園に向かった。

※アニマルセラピー…心と身体の健康のために、動物とふれあう
ことで得られる癒しを取り入れた療法のこと

レア発見！



ふなばし アンデルセン公園



入り口のゲートをくぐると
芸術家・岡本太郎氏のオブジェと
桜のトンネルがお出迎え



おどろかせないように、そ〜っと、そ〜っと……



気分はカウボーイ!

園内をひとしきり散策し、やがてお目当てのどうぶつ広場に到着。まずは「おじゃまします!」とばかり、ヤギさんたちが暮らす柵の中へ。
ちようどランチタイムだったようで、モグモグと草をほおばっていた。背中にそっと触れてみると、手のひらを通して噛むリズムが伝わってくる。うーん、あったかい。なんとなくながった感じがするのは気のせいじゃないよね?

ヤギとのきずなを深めたあとは、広場をしばしお散歩。外から柵の中を眺めると、旺盛な食欲に気おくれたのか、遠慮がちにヤギに近づくと、小さな小屋に入ってみると、おひさまのような笑顔でやさしくモルモットをなでる男の子。なんだか自然と顔がほころぶ。動物とふれあう子どもって、どうしてこども無邪気で無垢なんだろう。
動物のぬくもりを肌で感じて、動物に親しむ子どもたちの姿を見て、心があたたかい気持ちでいっぱいになった。しばらく忘れていたけれど、『癒される』ってこういうことなんだろうな。
うん。元気がほしくなったときは、また来よう! ひそかに次の計画を立てながら、足取りもココロも軽やかにどうぶつ広場を後にしたのでした。



北欧風の風車は、まるで異国に足を踏み入れたよう



ほくたち、からだがよわいかららんぼうにしないでね



かわいいな〜



このコ、連れて帰ってもいい?



ほかにも見たいところ
楽しみたいところ
しーっ! ぱいっ! ぽいっ!

MAP

ふなばしアンデルセン公園
所在地: 船橋市金堀町525
TEL: 047-457-6627
開園時間: AM 9:30~PM 4:00
休園日: 毎週月曜日、祝日の翌日
交通: 三咲駅より船橋新京成バス「セコメディック病院」行き約15分
アンデルセン公園下車

新京成線各駅(一部の駅を除く)にて
お得な1割引の前売入場券が購入できます!
(一般810円、高校生540円、小・中学生180円、幼児90円)

ちょっと寄り道 県立船橋県民の森



動物とふれあったあとは、豊かな緑に浸ってみよう! 木々の隙間を縫うやさしい風、さわさわとした葉擦れの音、鳥たちのさえずり。のんびりと歩きながら緑を楽しむもよし。目を閉じて耳をすましてみるのもよし。とってもおだやかな気持ちになれます。

所在地: 船橋市大神保町586ほか
交通: 三咲駅より
船橋新京成バス「セコメディック病院」もしくは「小室駅」行き約14分 県民の森 下車
ふなばしアンデルセン公園北ゲートより徒歩2分

